

# 首都直下地震

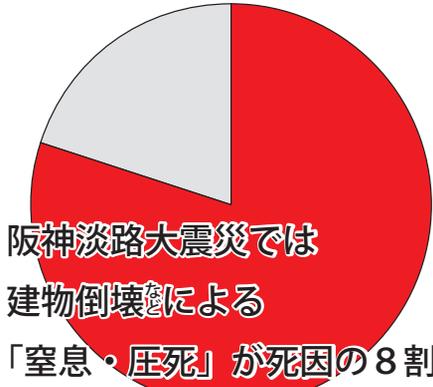
## “堤防決壊の想定おこなう”

### 吉田都議の追及に都が初めて表明

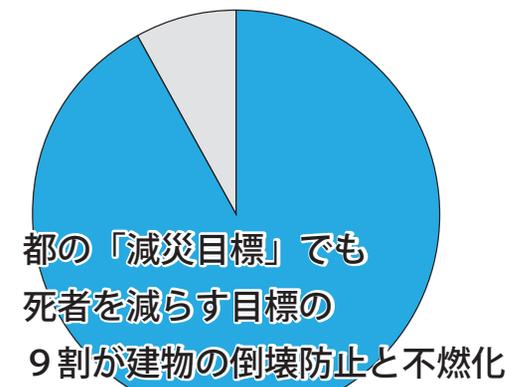


質問する吉田信夫都議 10月5日都議会防災対策特別委員会

#### 倒壊防止と不燃化が 震災被害の減少に決定的



参考：「人口動態統計からみた阪神・淡路大震災による死亡の状況」（厚生省大臣官房統計情報部）



参考：「東京都地域防災計画修正素案」

東日本大震災では、水害が大きな被害をうみました。日本共産党都議団は、河川堤防などの耐震化を急ぐよう求めています。

**堤防の4割 破損の危険**

共産党都議団は、東京都の管理する河川の堤防のうち、耐震化の完了していないものが60以上も残され

ていること、耐震化済みの堤防でもその強度は関東大震災級の地震にたえられないことを指摘し、対応を急ぐよう都に求めてきました。

都はこれにたいし、「一定の安全性を有している」と強弁し、4月に発表した首都直下地震などの「被害想定」でも、堤防が決壊する場合は被害想定を行いませんでした。

しかし、都がその後発表した調査で、耐震化済みの堤防の調査地点の4割で破損の危険性があること、調査した 所の水門のすべてで門柱が損傷し、閉まらない危険があることなどが判明しました。共産党の指摘が裏付けられ

たものであり、これまで放置してきた都の責任は重大です。

共産党の吉田信夫都議は 10月5日の都議会で、調査結果にもとづいて水害のシミュレーションを行い、地元の人や住民に示すよう求めました。

都は、地震・高潮の複合的水害に備え、堤防の決壊を想定したシミュレーションを行う方針を初めて明らかにしました。また、堤防の耐震化について、いつまでにやるかなど目標を示していくと答えました。

自助・共助を中心にしていくことですが、しかし、都民のがんばりだけでは、被害をへらせないことは、阪神淡路大震災の教訓からも、都の計画からも明らかです。

自助・共助を中心にしていくことですが、しかし、都民のがんばりだけでは、被害をへらせないことは、阪神淡路大震災の教訓からも、都の計画からも明らかです。

自助・共助を中心にしていくことですが、しかし、都民のがんばりだけでは、被害をへらせないことは、阪神淡路大震災の教訓からも、都の計画からも明らかです。

# インターネット

## ニコニコ生放送に大反響 都政の重要課題について

8万5千人が視聴



議会活動

大山都議は、共産党都議団の活動全般について紹介

- 共産党おもろいかもな
- 共産党の資料収集能力はガチ●地道にやってるんだな
- 石原に正面からモノ言えるのはここだけだろ●力持たねえと



放射能調査

かち、大島両都議は、福島原発事故での放射能汚染に関する取組を紹介しました

- (共産党) 都議団が高レベルを最初に発見したんだよな
- 足で稼ぐ調査はさすがなのだが
- 共産党J J (ラジウム) すぎる



税金のムダ遣い

あぜ上都議は、都知事の豪華海外出張など税金のムダづかいをパネルを用いて告発

- 雇用に戻すべき！福祉や保育にも！
- 公費で海外旅行か…
- 防災予算を減らすとは…
- 減らすところちゃうやろ



若者雇用

清水都議は、若者雇用での取組と政策を語りました

- あーこれ、一番問題だと思ってるよ
- 親の代より豊かになれない
- ポケット労働法！これは必読だぞ
- 弱者の味方
- サービス残業なんとかして